「丹後の智慧と紡ぎ手に出会うオンラインツアー」 の開催について

令和3年5月26日 京都府丹後広域振興局

京都府丹後広域振興局では、関係人口の創出・拡大に向け、地域の魅力ある人との交流を通じて地域の魅力を発信するオンラインイベントを6回シリーズで計画しており、その1回目を下記のとおり開催します。

つきましては、本イベントの参加者募集にご協力いただきますとともに、当日の取材につきま してよろしくお願いします。

※当日取材いただける場合は、参加用 URL をメールにより送付させていただきます。

※収録現場での取材を希望される場合は、収容可能人数等の調整を行う必要がありますので、事前に下 記の連絡先までご連絡ください。

記

- 1 事業名 丹後の智慧と紡ぎ手に出会うオンラインツアー ~第1回 鳴り砂を守り続けてゆく地域の智慧と力~
- 2 概 要 丹後地域で引き継がれてきた自然や文化等と共生する暮らしの智慧を持つ魅力ある人達 を地域内外の人に紹介し、交流するオンラインイベント(全6回開催予定)
- 3 日 時 令和3年6月27日(日)13時30分から14時30分まで
- 4 講 師 琴引浜ガイド シンクロ 丸田 智代子 氏 (別紙参照)
- 5 定 員 100名程度
- 6 申込方法 以下のリンクに申込用イベントページを公開 ※申込締切:6月26日(土) 【Peatix】https://peatix.com/group/6888645#
- 7 主 催 京都府丹後広域振興局(運営:一般社団法人Tangonian)
- 8 問合せ先 一般社団法人Tangonian (Mail:tangonian.k@gmail.com / Tel:090-4495-2503)
- 9 備 考 第2回以降は詳細が決まり次第ご連絡します。

問い合わせ先

京都府丹後広域振興局 地域連携・振興部 企画・連携推進課 西川

TEL 0772-62-4300 FAX 0772-62-5894 E メール: t-c-kikaku@pref.kyoto.lg.jp



■講師紹介



丸田 智代子 氏

琴引浜ガイド シンクロ 代表 山陰海岸ジオパークガイドコーディネーター 民宿ニュー丸田荘 女将

福井県今立郡池田町出身

京都市内から1991年に主人の実家である京丹後に定住。稼業の民宿を夫婦で継ぐ。 3人目の子育てが落ち着いた2007年頃から地域活動にかかわる。 2012年から琴引浜ガイドシンクロ代表を務める。

■講師メッセージ

琴引浜の魅力は何と言っても浜を守り続ける地域の人たちです。

「浜にゴミが流れ着いたらとにかく拾う」、大人も子供も浜を宝物として大切にしています。

京都府北部、日本海に面した京丹後市網野町琴引浜は、全長が約1.8kmで、そのほとんどが「鳴砂」の浜です。古くから丹後の景勝地として知られ、細川幽斎や細川ガラシャ、与謝野寛・晶子など、多くの文人や学者が訪れています。

1987年に地元住民を中心に「琴引浜の鳴り砂を守る会」が設立され、さまざまな鳴砂保護活動に取り組んできました。なかでも、1997年に起こったナホトカ号重油災害では、琴引浜における重油回収作業の中心的役割を果たし、元通りの美しい浜辺を取り戻すことができました。その功績が認められ、環境庁(当時)から「地域環境保全功労者」の表彰を受けています。また、2001年には「美しいふるさとづくり条例」を制定し、琴引浜を特別保護区域に指定し、全国初の禁煙ビーチとなりました。

琴引浜ガイドシンクロのメンバーは琴引浜で暮らし、琴引浜の保全活動を行っているガイド団体です。琴引浜の鳴砂とそこで暮らす動植物の希少性を説明するだけでなく、琴引浜とともに暮らすガイドならではの案内をします。琴引浜の白砂青松保存活動に古くから取り組む地域の話やナホトカ号重油災害について等、地域資源を活用し環境保全の教育的アプローチ(出前事業・フィールドワーク)も行っています。京都府最大の淡水湖、離湖の歴史文化、網野の町の成り立ちと地域産業、そこで生まれた文化についてもご案内します。